

〈地域コラム〉

「地域探究の時間」の取組みで地域リーダーとなる人材を育成

横山尚登

1 取組みの概要

(1) 主題設定の理由

我が国では、地方から都市部への人口流出が進み、やがて地方の多くの地域が消滅するのではないかと危惧されている。また、鳥取県関西本部の調査により、関西の大学に進学した鳥取県出身の高校生が大学卒業時に2割から3割しか鳥取県に帰って来ないということが分かっている。国は「地方創生」を打ち出し、全国で様々な取り組みが始まっているが、「地方創生」を実りあるものにするためには、地域を支える人材を育成することが最も重要な課題だと考える。

そこで、本校では高校生が地域の魅力や課題を探究する「地域探究の時間」（総合的な学習の時間）に取り組むことにした。平成26年8月には地元北栄町と「地域探究の時間推進に関する協約」を結び、「コナンの町づくりに関する意見交換会」「豊田庭園野立ての会」「北栄町高校生議会」などに取り組んだ。平成27年度は25の探究テーマを設定し、地域で活躍する各方面のスペシャリストを講師に、フィールドワークを通して探究活動を行った。成果発表の場を「クラス発表会」「校内発表会」「地域創造ハイスクールサミット」の3段階とした。

平成27年12月5日(土)に「地域創造ハイスクールサミット」を本校で開催し、隠岐島前高校(島根県)、村岡高校(兵庫県)、智頭農林高校、岩美高校、日野高校、倉吉東高校、鳥取中央育英高校(以上鳥取県)の7校が、地域創造をテーマに意見発表及びディスカッションを行った。また、共同アピールを採択し、サミットの継続と全国へ仲間を求めていくことを確認した。

(2) 「地域探究の時間」探究テーマ一覧

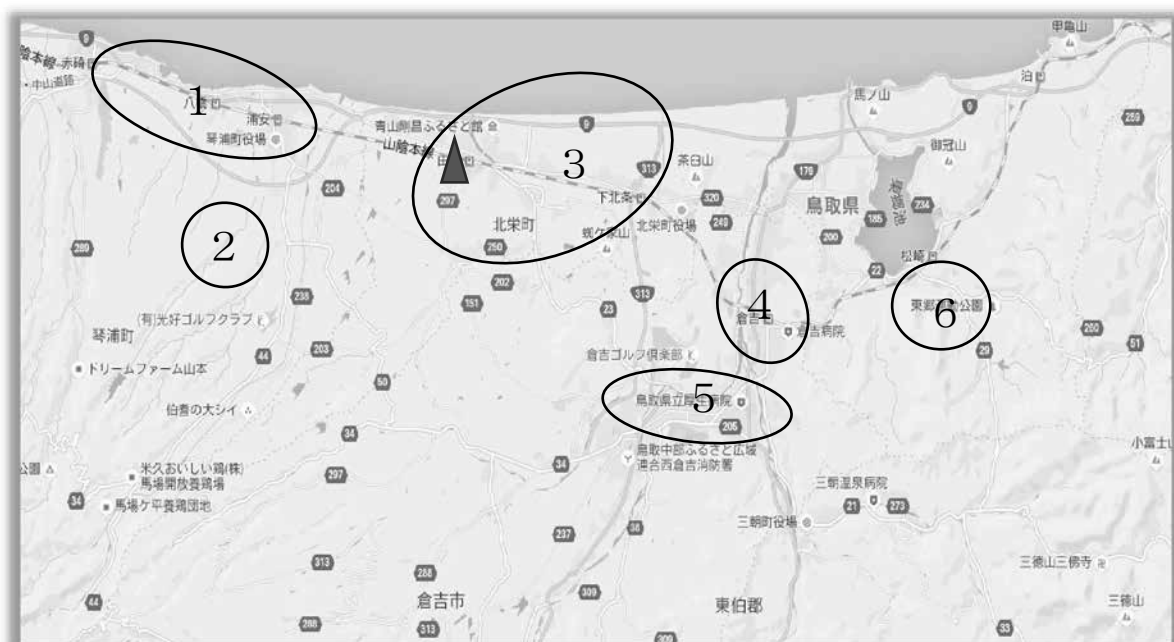
1 鳥取和牛のブランド力向上	14 商店経営で地域を拓く
2 人気スイーツで町おこし (ボルドー)	15 名探偵コナンを活かした町づくり
3 人気スイーツで町おこし (リンツ)	16 手話ドラマで観光案内
4 琴浦グルメストリートプロジェクトと地域の活性化	17 お台場周辺の魅力アップと地域の活性化
5 農業の魅力と地域発展 (大栄スイカ)	18 シンガーソングライターとして地域に生きる
6 農業の魅力と地域発展 (農業経営)	19 郷土の歴史を活かした地域創造
7 新聞の情報発信力と地域の発展	20 アートを活かした町づくり
8 SNSを活用した情報発信	21 体育文化の力で地域貢献
9 都会から見た鳥取	22 すいかながいのマラソンで地域起こし
10 新しいエネルギーと地域の未来 (太陽光)	23 医療現場の実態と今後の地域医療
11 新しいエネルギーと地域の未来 (風力)	24 郷土芸能
12 鳥取県の未来と若者の活躍	25 子ども園との交流
13 企業経営と地域貢献	

2 実践内容

(1) 年間計画

月	日	内 容	時 間
4	30	木 講演会① 講演会（校長）	14：05～15：45 （6・7限）
5	8	金 生徒説明会	14：05～15：45 （6・7限）
	11	月 講演会② 講演会（平井鳥取県知事）	14：00～14：45 （移動、感想）
	14	木 オリエンテーション① テーマ選択	14：05～15：45 （6・7限）
	27	水 オリエンテーション② 事前学習	14：05～15：45 （6・7限）
6	5	金 地域探究① （初顔合わせ・計画）	14：05～15：45 （6・7限）
	23	火 地域探究② （フィールドワーク）	13：10～15：45 （5・6・7限）
7	9	木 地域探究②振り返り	14：05～15：45 （6・7限）
8	27	木 地域探究③ （フィールドワーク）	13：10～15：45 （5・6・7限）
9	9	木 地域探究④ （フィールドワーク）	13：10～15：45 （5・6・7限）
	16	水 地域探究⑤ （まとめ）	14：05～15：45 （6・7限）
	25	金 地域探究③④⑤振り返り	14：05～15：45 （6・7限）
10	1	木 クラス発表準備	午後
	2	金 クラス発表準備	午後
	22	木 地域探究クラス発表	14：05～15：45 （6・7限）
11	26	木 地域探究校内発表会	13：10～15：45 （5・6・7限）
12	5	土 地域創造ハイスクールサミット	10：00～15：30

(3) 活動エリア



1：鳴り石の浜，スイーツ（ボルトー），琴浦グルメストリート 2：畜産試験場 3：コナロード，大栄選果場，山根農園，風力発電，太陽光発電，北栄町役場，お台場 4：バルコス，シルバー倉吉，体育文化会館 5：赤瓦，厚生病院 6：湯梨浜選果場

3 まとめ

この取組みは地域と学校の両者にメリットがあると考えている。先ず、高校生にとっては地域の最前線で活躍している方と接することによって、これまで知らなかったり、関心を持たなかった地域の魅力や課題に気付くことができる。そして、そのような活動を通してふるさとのために何が出来るかを考え、地域に貢献しようとする志が芽生えるのではないかと考えている。また、生徒の学ぶ心に火がつき、学力向上にもつながるのではないかと期待している。

次に、地域にとっては、何よりも地域の大人が「誇りうる地域」を高校生に見せたいと思うようになり、「誇りうる地域」を創造しようという地域住民の意欲が生まれてくる。地域住民の意識が変わることにより、地域の積極的な取組みが始まる。全国各地で、学校と地域がそのようにつながっていくことが地方創生につながると考えるのである。

横山尚登（鳥取県立鳥取中央育英高等学校校長）